

航空

2023年2月6日



平野ロジスティクス 成田空港外施設で保税許可



高須勝広出張所長から益子研一取締役へ許可書が手渡された

平野ロジスティクスが成田空港外の物流施設（成田市三里塚）で保税蔵置場許可を取得した。蔵置する貨物は輸出一般貨物。施設面積は781平方メートル。

取得は1月25日。1月31日に東京税関成田航空貨物出張所の高須勝広出張所長から平野ロジスティクスの益子研一取締役営業本部長に許可書が手交された。保税蔵置場の名称は平野ロジスティクス成田臨空保税蔵置場。保税蔵置場許可期間は2月1日から2029年1月31日。

平野ロジスティクスはかねて、緊急性の高い精密機械の保守部品の取り扱いに関して、顧客からの要望を受ける形で成田空港外の物流施設の保税化を検討してきた。厳密なリードタイムが求められる精密機械関連物流について、さらなる品質向上につなげる構えだ。

許可取得を受けて益子取締役は「倉主として自主管理制度の責任を十分に自覚し、適切な貨物管理に努めると同時に、国際物流の円滑化に貢献していく」と語った。